

野沢温泉村友好交流事業補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、長野県野沢温泉村との交流を促進し、相互理解と友好を深め、お互いの地域活力の向上を図るため、住民同士が実施する交流事業に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、御宿町補助金等交付規則（平成6年規則第4号）に規定するもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象者)

第2条 前条に規定する補助金の交付の対象となる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 町内に事務所又は活動拠点がある団体
- (2) 町民で構成される団体又はグループ
- (3) その他町長が認めたもの

(補助対象事業)

第3条 補助金の交付の対象となる事業は、野沢温泉村を訪問し、文化、産業、地域振興、防災、教育、スポーツ、福祉等に係る活動を通じて住民同士の交流を行う事業で、町民5名以上が参加する交流とする。ただし、次のいずれかに該当する事業は補助対象事業としない。

- (1) 町等の他の補助金等の対象となる事業
- (2) 営利を目的とする事業
- (3) 政治活動又は宗教活動を行うことを目的とする事業

(補助対象経費)

第4条 補助金の交付の対象となる経費は、前条に規定する補助対象事業の実施に要する経費のうち、次に掲げる経費とする。

- (1) 旅費（交通費及び宿泊費）
- (2) 燃料費
- (3) 使用料及び賃借料
- (4) 消耗品費（交流活動に必要なもの）
- (5) その他町長が必要と認める経費

2 前項の規定に関わらず、食料費及び交際費は補助対象経費としない。

(補助金の額等)

第5条 補助金の額は、補助対象経費合計の2分の1以内の額又は別表の単価を補助対象者数で乗じて得た額の合計額のいずれか低い額とし、予算の範囲内とする。ただし、算出された額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨

てるものとする。

2 同一年度における同一団体又は同一人に対する補助は、1回限りとする。

(補助金の交付申請)

第6条 補助金の交付を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、野沢温泉村友好交流事業補助金交付申請書（別記第1号様式）に次に掲げる書類を添付して、事業実施の10日前までに町長に提出しなければならない。

(1) 事業計画書及び参加者名簿（別記第2号様式）

(2) 収支予算書（別記第3号様式）

(3) その他町長が必要と認める書類

(補助金の交付決定)

第7条 町長は、前条の申請書を受理したときは、その内容を審査し、補助金を交付すべきと認めたときは、野沢温泉村友好交流事業補助金交付決定通知書（別記第4号様式）により申請者に通知するものとする。

(事業計画の変更)

第8条 補助金の交付の決定を受けた申請者は、当該決定を受けた事業計画を変更しようとするとき、又は当該交流事業を中止しようとするときは、速やかに野沢温泉村友好交流事業変更・中止承認申請書（別記第5号様式）を町長に提出し、その承認を得なければならない。ただし、町長が認める軽微な変更については、この限りではない。

2 町長は、前項の申請書を受理したときは、その内容を審査し、当該事業の変更又は中止を認めたときは、野沢温泉村友好交流事業補助金交付決定変更等通知書（様式第6号）により申請者に通知するものとする。

(実績報告)

第9条 申請者は、事業が完了したときは、野沢温泉村友好交流事業補助金実績報告書（別記第7号様式）に野沢温泉村友好交流事業補助金収支内訳書（別記第8号様式）を添付して、速やかに当該事業の実績を町長に報告しなければならない。

(補助金の額の決定)

第10条 町長は、前項の規定により実績報告を受理したときは、その内容を審査し、交付すべき補助金の額を確定するものとする。

2 町長は、前項の規定により補助金の額を確定したときは、野沢温泉村友好交流事業補助金交付確定通知書（別記第9号様式）により申請者に通知するものとする。

(補助金の交付請求)

第11条 補助金の額の決定を受けた申請者は、補助金の交付の決定を受けようと

するときは、野沢温泉村友好交流事業補助金交付請求書（別記第10号様式）を町長に提出しなければならない。

（補助金の交付の取消し及び返還）

第12条 町長は、偽りその他不正の手段により、補助金の交付の決定を受けたと認めるときは決定を取り消し、既に補助金が交付されているときは返還させることができる。

別表（第5条関係）

大人（満12歳以上）	5千円
こども（満3歳以上12歳未満）	3千円

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

別記第1号様式（第6条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金交付申請書

年 月 日

御宿町長

住 所：

申請者名又は代表者名： 印

電 話：

野沢温泉村友好交流事業補助金交付要綱に基づく補助金の交付を受けたく要綱第6条の規定により申請します。

記

1 実施事業名

2 交付を受けようとする補助金の額 _____ 円

3 添付書類

事業計画書（第2号様式）

収支予算書（第3号様式）

第2号様式（第6条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金事業計画書

(1) 事業計画

項 目	内 容 等
団体名及び 代表者氏名	
事業の内容 ①実施日時 ②事業概要 ③事業効果 など簡潔に記載 してください。	
事業費及び 補助金の算定	事業費総額 _____ 円 1/2の経費の額 _____ 円 補助要綱単価による補助金額 _____ 円

(2) 参加者名簿

	参加者氏名	参加者住所	区分※ (どちらかに○)
1			大人・小人
2			大人・小人
3			大人・小人
4			大人・小人
5			大人・小人
6			大人・小人
7			大人・小人
8			大人・小人
9			大人・小人
10			大人・小人
		合計	<u>大人</u> 人・ <u>小人</u> 人

※大人 (満12歳以上) こども (満3歳以上12歳未満)

第3号様式（第6条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金収支予算書

申請者名又は代表者名：

(1) 収入の部

区分	予算額	摘要
町補助金		
合計	円	

(2) 支出の部

区分	予算額	摘要
例 電車賃（御宿駅～東京駅）	〇〇,〇〇〇円	大人〇名、子ども〇名分
合計	円	

第4号様式（第7条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金交付決定通知書

第 号
年 月 日

住 所
氏 名

様

御宿町長

年 月 日付けで申請のありました野沢温泉村友好交流事業補助金
について交付決定いたしましたので、要綱第7条の規定により通知します。

記

1 補助金の交付決定額 _____ 円

2 交付の条件

- (1) 補助事業の内容、経費の分配、又は計画の変更をする場合には、あらかじめ町長の承認をうけること。
- (2) 補助事業の中止の場合においても町長の承認をうけること。
- (3) 補助事業が予定の期間内に完了しない、又は補助事業の遂行が困難となった場合には、すみやかに町長に報告して、その指示を受けること。

第5号様式（第8条関係）

年 月 日

御宿町長

住 所：
申請者氏名又は代表者氏名： 印
電 話：

野沢温泉村友好交流事業補助金変更・中止承認申請書

年 月 日付け 第 号で補助金の交付決定のありました、野沢温泉村友好交流事業補助金について、下記のとおり計画の変更・中止したいので要綱第8条の規定により申請します。

記

1 事業変更・中止の理由

添付書類

- (1) 事業計画書（第2号様式）
- (2) 収支予算書（第3号様式）

2 事業変更による補助金申請額

既に交付決定を受けた額 _____ 円
事業変更による補助金申請額 _____ 円

3 変更年月日

年 月 日

第6号様式（第8条第2項関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金交付決定変更等通知書

第 号
年 月 日

住 所

氏 名

様

御宿町長

年 月 日付けで変更等（変更・中止）承認申請のありました野沢温泉村友好交流事業補助金について、申請内容を審査した結果、変更・中止を認めたので、要綱第8条第2項の規定により通知します。

記

1 変更後補助金の交付決定額 _____ 円

第7号様式（第9条関係）

年 月 日

野沢温泉村友好交流事業補助金実績報告書

御宿町長

住 所：
申請者名又は代表者名： 印
電 話：

年 月 日付け 第 号により補助金の交付決定のありました野沢温泉村友好交流事業補助金について、要綱第9条の規定により報告します。

記

- | | |
|--------------|---------|
| 1 事業申請日 | 年 月 日 |
| 2 事業実施日 | 年 月 日 |
| 3 交付決定額 | _____ 円 |
| 4 補助事業の経費精算額 | _____ 円 |
| 5 添付書類 | |

(1) 収支精算内訳書（第8号様式）

(2) 支払いを証する書類（宿泊費、燃料費、使用料等領収書）

第8号様式（第9条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金収支精算内訳書

申請者名又は代表者名：

（1）収入の部

区分	精算額	摘要
町補助金		
合計	円	

（2）支出の部

区分	精算額	摘要
合計	円	

第9号様式（第10条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金交付確定通知書

第 号
年 月 日

住所
氏名

様

御宿町長

年 月 日付けで報告のありました野沢温泉村友好交流事業補助金について交付額を確定しましたので、要綱第10条の規定により通知します。

1 対象事業名

2 交付確定額 _____ 円

第10号様式（第11条関係）

野沢温泉村友好交流事業補助金交付請求書

年 月 日

御宿町長

住 所：

申請者名又は代表者名： 印

電 話：

年 月 日付け 第 号で額の確定がありました、野沢温泉村
友好交流事業補助金について、要綱第11条の規定により請求いたします。

交付請求額 _____ 円